News Release

各　位

2015 年 5 月 7 日

会　社　名　株 式 会 社 エ ナ リ ス
代 表 者 名　代表取締役社長　村 上　憲 郎
（コード番号：６０７９ 東証マザーズ）

エナリスが経済産業省「大規模ＨＥＭＳ情報基盤整備事業」に参画

～ｉエネ コンソーシアムメンバーとして“電力情報の見える化”に協力～

株式会社エナリス（本社：東京都千代田区　代表取締役社長：村上憲郎、以下、エナリス）は、「ｉエネ コンソーシアム」メンバーとして、平成 26 年度に引き続き、経済産業省が実施する補助金事業「大規模ＨＥＭＳ情報基盤整備事業」に採択されましたのでお知らせいたします。

エナリスは、本事業において、ＨＥＭＳ（注 1）の電力データを可視化して省エネを支援する、“太陽光の自家消費と購入電力の見える化”サービスを提供します。

■「大規模ＨＥＭＳ情報基盤整備事業」について

「大規模ＨＥＭＳ情報基盤整備事業」は、一般家庭における省エネ・ピーク対策の糸口として期待されるＨＥＭＳのさらなる普及促進と、ＨＥＭＳから集めたデータの一元管理化、さらにそれらのデータを利活用したビジネスモデルの確立を目指して経済産業省が推進するものです。

東日本電信電話株式会社、KDDI株式会社、ソフトバンクモバイル株式会社、パナソニック株式会社の幹事会社 4 社ほか、約 30 社が参画する「ｉエネ コンソーシアム」が、平成 26 年度から本事業の採択を受けて活動してきました。

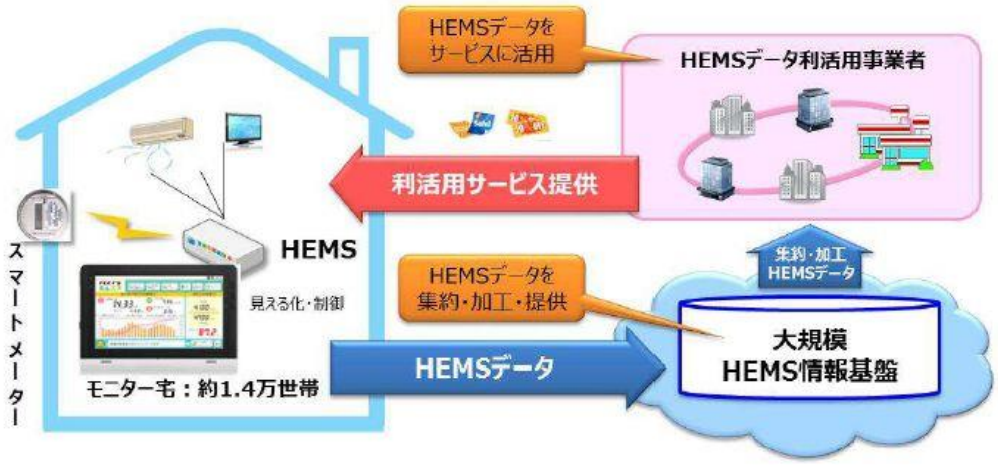
本事業では、各社が連携して、全国から募集したモニター約 1 万 4 千世帯にＨＥＭＳを導入し、各家庭の電力データを一元的に管理する情報基盤を構築するほか、集まったデータを活用した新しい持続可能なビジネスを創出・提供し、将来の実運用に向けた課題抽出と効果検証を実施します。

詳細は下記をご参照ください。

・ｉエネ コンソーシアム 公式ｗｅｂサイト　http://www.ienecons.jp/
・幹事会社 4 社によるプレスリリース（KDDI株式会社）
http://news.kddi.com/kddi/corporate/newsrelease/2015/05/07/1103.html



＜事業イメージ＞

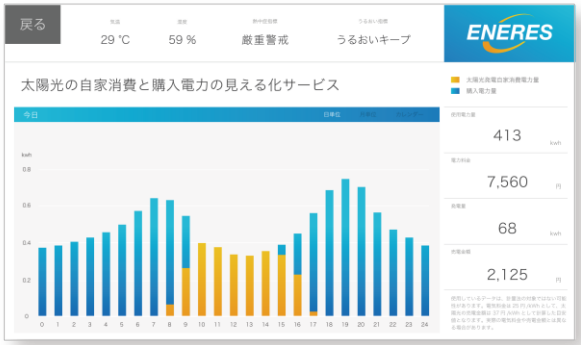


■エナリスが実施する事業について

エナリスは、需要家の立場に立ったさまざまな電力関連サービスを展開してまいりました。今回は、その実績を踏まえ、ＨＥＭＳで収集したデータを元にサービスを提供する「ＨＥＭＳデータ利活用事業者」として本事業に参画します。

エナリスが提供するのは“電気の見える化”。KDDＩ株式会社が三重県桑名市、四日市市及び愛知県春日井市で実施する「ＨＥＭＳトライアル事業」において、約3,500世帯を対象にサービスを提供いたします。

これまで、請求書を見るまではわからなかった電気の使用量や電気料金、自家発電設備の発電量や売電料金などの電力データを、モニター世帯に設置されたＨＥＭＳ機器から収集した情報を元に、日ごと・月毎にパネルに表示し、節電・節約の意識を高めるお手伝いをします。



電力データ表示画面イメージ

① 対象：三重県桑名市、四日市市及び愛知県春日井市のモニター3,500世帯
（希望により、全国のモニター世帯で対応可能です）

② 日程：2015年5月～2016年3月（予定）

③ 概要：お申込みは、専用サイトを通じて行います。ＨＥＭＳ管理事業者から貸与されるＨＥＭＳ機器を使用し、データの収集と表示を行います。

※参照：KDDＩ株式会社によるプレスリリース
http://news.kddi.com/kddi/corporate/newsrelease/2015/05/07/1102.html

■今後の展開について

エナリスは、電力をより効率的に利用できる社会を実現し、生活をより快適で豊かなものにすることを目指しています。

エナリスは、本事業を通じて、省エネ支援につながる電力データの活用方法について検討を進め、家庭のエネルギー利用の最適化と、ビッグデータを活用した快適なライフスタイルの実現に取り組んでまいります。

（注1）家庭内のエネルギー管理システム（Ｈｏｍｅ　Ｅｎｅｒｇｙ　Ｍａｎａｇｅｍｅｎｔ　Ｓｙｓｔｅｍ）の略称。

エナリスについて

エナリスは、「エネルギー情報業」を営む会社です。

「エネルギー情報業」とは、電力が流通するプロセスにおいて偏在するエネルギー情報を管理、提供することで、これまでエネルギーを自由に取引できなかった需要家が最適な電源や電力会社の選択を可能にする事業です。

エナリスはその先駆者として、新電力の需給管理代行業務などを通じて培った需要予測や気象予報士による発電予測など、エネルギーの流通情報に関する独自の技術と経験を持っています。すでに当社が管理する電力規模は約200万kWに達しています。エナリスは、再生可能エネルギー電源の増加、蓄電池の普及とエネルギーマネジメントシステムの構築により、これまでの電力流通の仕組みを変え、あらたなエネルギーインフラを創ることを目指しています。電力システム改革の将来を見据え、今後もさまざまな取り組みを進めてまいります。

■株式会社エナリス　企業ＨＰ　http://www.eneres.co.jp/index.html

■エナリス　サービスＨＰ　http://www.eneres.jp/index.html

《報道関係者お問い合わせ先》

株式会社エナリス　［コーポレートコミュニケーション室］

電話：03-6657-5453　E-mail：pr@eneres.co.jp